

『サポートブック』のつかい方



『サポートブック』とは？

補聴器使用者様と販売店様との コミュニケーションツール

補聴器を使ってより豊かな生活をお過ごしいただくには
まず、補聴器を受け容れ使いこなしていただく必要があります。
補聴器を受け容れ使いこなせるようになるために、
ステップを踏んで補聴器体験していくことが必要な方もいらっしゃいます。
この『サポートブック』が、その一助になれば幸甚です！



〈はじめに（課題の共有）〉 『今』の聞こえについて確認しましょう！

最初のステップは、ご使用者様の現状の確認と補聴器を装着してかなえたいことをお互いに確認することです。

『今』の聞こえについて

補聴器をつけない状態で、今どのように聞こえるか、質問に答えながら確認してみましょう。

ご家族や身近な方と確認しながら、記入しましょう。

質 問	その通りだ ← どちらでもない → そう感じない
記入例	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">丸で囲んでください</div>
小さな声やささやき声が聞き取りにくい	<input type="text"/>
会話を聞き漏らす/聞き返す	<input type="text"/>
テレビの音量が大きいといわれる	<input type="text"/>
電話の音が聞こえにくい	<input type="text"/>
離れたところから話している内容が分からない(会議など)	<input type="text"/>

『今』の聞こえについて

記入日 月 日

質 問	その通りだ ← どちらでもない → そう感じない
車の接近してきたことが分からない	<input type="text"/>
大勢の中での会話が聞こえにくい	<input type="text"/>

補聴器を使用すると、楽になりそうなことややってみたいことを3つ書いてみましょう。

- _____
- _____
- _____

補聴器を使用して『何をやってみたいか』、『どんな場面で使用したいか』をご使用者様と共有しましょう。

補聴器を使用しない状態で、何に困っているのかを確認しましょう。
(本ブックの最後に振り返りがあります)

補聴器に慣れるステップをご説明ください

新しい補聴器を使用しはじめたときは、これまでの聞こえと異なる場合があります。違和感を覚えることがあります。特に、補聴器を初めて使用する方は顕著です。

使用しはじめる前にご使用者様へ新しい補聴器に慣れる（受け容れる）ためのステップをご紹介ください。

補聴器の器種、機能や補聴器だけでは改善が難しい環境があることも使用する前にお伝えしましょう。

補聴器に慣れるまで	私の補聴器
<h3 data-bbox="759 411 1149 458">補聴器に慣れるまで</h3> <p data-bbox="682 494 1238 596">補聴器に慣れるまでステップに沿って使用してみましょう。使用には個人差がありますので、ご購入店のスタッフと相談しながら、ご自分のペースで進めていきましょう。</p> <div data-bbox="682 629 1238 743"><p>ステップ 1 1人で…3日間(目安) できたらチェック</p><p>家の静かな場所で練習してみましょう。 5ページ <input checked="" type="checkbox"/></p></div> <div data-bbox="682 782 1238 896"><p>ステップ 2 2人で…4日間(目安) できたらチェック</p><p>1対1での会話を楽しんでみましょう。 7ページ <input checked="" type="checkbox"/></p></div> <div data-bbox="682 935 1238 1049"><p>ステップ 3 大人数で…1週間(目安) できたらチェック</p><p>室内で大人数での会話をしてみましょう。 9ページ <input checked="" type="checkbox"/></p></div> <div data-bbox="682 1088 1238 1202"><p>ステップ 4 外出先で…2週間(目安) できたらチェック</p><p>いろいろな音がする屋外で会話を楽しんでみましょう。 11ページ <input checked="" type="checkbox"/></p></div>	<h3 data-bbox="1523 411 1753 458">私の補聴器</h3> <p data-bbox="1370 494 1569 519">■ご使用を始めた日</p> <p data-bbox="1396 558 1768 596">____年 ____月 ____日</p> <p data-bbox="1370 636 1544 662">■補聴器のタイプ</p> <p data-bbox="1396 679 1921 765"><input type="checkbox"/> 耳かけ型 標準タイプ() <input type="checkbox"/> 耳かけ型 RICタイプ() <input type="checkbox"/> 耳あな型()</p> <p data-bbox="1370 801 1523 826">■電池のサイズ</p> <p data-bbox="1396 843 1880 896"><input type="checkbox"/> PR44 <input type="checkbox"/> PR41 <input type="checkbox"/> 充電タイプ <input type="checkbox"/> PR48 <input type="checkbox"/> PR536</p> <p data-bbox="1370 929 1462 955">■販売店</p> <p data-bbox="1691 922 1921 1068">ご相談ください </p> <p data-bbox="1666 993 1717 1019">担当: _____</p> <p data-bbox="1370 1058 1505 1083">■来店記録</p> <p data-bbox="1396 1115 1921 1143">____月 ____日() ____月 ____日() ____月 ____日()</p> <p data-bbox="1396 1172 1921 1200">____月 ____日() ____月 ____日() ____月 ____日()</p>

ご使用になられる補聴器を記します。

次回以降のご来店の際には本サポートブックをご持参いただき、諸々の記録を記すことができます。

ステップ1 静かなところでの使いかたの練習

はじめて補聴器を使用される方の多くは、補聴器の使いかたにも慣れていません。

ステップ1では、適切に常用できるようになることをゴールにして練習してみましょう。

ご使用（練習）中に着目していただきたいポイントです。
次のご来店までに、このポイントができるようになったのかをチェックしてもらいましょう！

<p>ステップ1 最初の3日が肝心です! 期間 1~3日くらい 時間 3時間</p> <p>まずは1人で慣れてみましょう。</p>  <p>確認してみましょう <input checked="" type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none">■電源操作・耳への装着 <input type="checkbox"/> 耳にしっかりと装着できましたか。■自分の声 <input type="checkbox"/> 自分の声に慣れましたか。 好きな本や新聞などを声に出して読んでみましょう。■周囲の音(暗騒音など) <input type="checkbox"/> 身の回りにあるいろいろな音に気づけましたか。 冷蔵庫や空調のザーっという音、時計の針の音などを聞いてみましょう。	<p>ステップ1</p> <p>ステップ1で気になったことを記入しましょう</p> <p>どこで</p> <p>どんな音が</p> <p>どんな風に</p> <p>使用時間を記入しましょう</p> <table border="1"><tr><td>1日目 時間</td><td>2日目 時間</td><td>3日目 時間</td><td>日々 1日 3時間</td></tr></table> <p>スタッフからのアドバイス</p> <p>次回の来店日 月 日()</p> 	1日目 時間	2日目 時間	3日目 時間	日々 1日 3時間
1日目 時間	2日目 時間	3日目 時間	日々 1日 3時間		

使用されている期間に気になったことや次の来店時に質問したいことがあれば、記入しておいてもらいましょう。

来店時の微調整のヒントになります。

1日の使用時間の変化を実感するために記録してもらいましょう。

次のステップに向けてのアドバイスなどがあれば、記入してください。
次の来店予約日の記入もお忘れなく！

ステップ2 静かなところで会話を聞き取る練習

補聴器の使いかたも身に付き、ご自分の声の聞こえも慣れてこられたら、実際の補聴器の効果を静かな環境の中で実感してみましょう。

ステップ2において着目していただきたいポイントです。次のご来店までに、このポイント（場面）での効果をチェックしてもらいましょう！

ステップ2

ステップ2 少しずつで大丈夫!
期間 4~7日くらい 時間 8時間

1対1での会話を楽しんでみましょう。

確認してみましょう

■ 少人数(家族)での会話
 静かなところで家族やお友達と1対1でお話できましたか。向かい合ってゆっくり話してもらいましょう。

■ テレビの視聴
 今までよりテレビの音量を下げて聞くことができましたか。
今までのボリューム()
使用時のボリューム()

■ 長時間の使用
 1日7~8時間の使用で疲れはありませんでしたか。

ステップ2

ステップ2で気になったことを記入しましょう

どこで

どんな音が

どんな風に

使用時間を記入しましょう

日目	日目	日目	日目	目安 1日 8時間
時間	時間	時間	時間	

スタッフからのアドバイス

次回の来店日 月 日()

できる限り具体的に問題点を記入していただくと、次の来店時の微調整での大きなヒントになります。

次のステップに向けてのアドバイスなどがあれば、記入してください。次の来店予約日の記入もお忘れなく！

ステップ3 行動範囲を広げた場面での練習

長時間の使用にも慣れ、少人数での会話で効果を実感できた方は、グループでの会話や外出時の様々な音の聞き取りの練習をしてみましょう！

ステップ3において着目していただきたいポイントです。使用する場面が変わると新たな課題も見えてくるかもしれません。

このポイントを意識してステップ3にチャレンジしていきましょう。

ステップ3											
<p>ステップ3 慣れてきたら… 期間 8~14日くらい 時間 10時間</p> <p>大人数での会話をしてみましょう。</p> 	<p>ステップ3で気になったことを記入しましょう</p> <p>どこで</p> <hr/> <p>どんな音が</p> <hr/> <p>どんな風に</p> <hr/> <p>使用時間を記入しましょう</p> <table border="1"><tr><td>日目</td><td>日目</td><td>日目</td><td>日目</td><td>日目</td></tr><tr><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr></table> <p>スタッフからのアドバイス</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p>次回の来店日 月 日()</p> 	日目	日目	日目	日目	日目	時間	時間	時間	時間	時間
日目	日目	日目	日目	日目							
時間	時間	時間	時間	時間							
<p>確認してみましょう <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>■ 静かな場所で、大人数での会話</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 音がする方向が分かりましたか。<input type="checkbox"/> 大人数での会話で聞きにくくなることはありませんでしたか。 <p>■ 騒がしい場所での音の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 補聴器をつけて外出してみましょう。屋外で周囲の音(交通騒音や街の喧騒)が大きすぎることはありませんでしたか。											

できる限り具体的に問題点を記入していただくと、次の来店時の微調整での大きなヒントになります。

次のステップに向けてのアドバイスなどがあれば、記入してください。次の来店予約日の記入もお忘れなく！

ステップ4 さまざまな場面での練習

交通騒音があるような街中、多くの人話し声があるレストランなどでの使用にもチャレンジして、効果を確認してもらいましょう。

ステップ4において着目していただきたいポイントです。さまざまな場面での効果を確認していただきましょう。

このポイントを意識してステップ4にチャレンジしていただきましょう。

ステップ4

ステップ4 外出先でいろいろ
期間 15日~1か月くらい 時間 終日

外出先で会話を
楽しんでみましょう。



確認してみましょう

■騒がしい場所での会話

- レストランなどで会話を聞き取ることができましたか。
- 会議、会合、講演会などのお話を理解することができましたか。
- 街の雑踏や駅のホームなどの大きな騒音がする場所で会話をすることができましたか。



ステップ4

ステップ4で気になったことを記入しましょう

どこで

どんな音が

どんな風に

使用時間を記入しましょう

日目	日目	日目	日目	日目
時間	時間	時間	時間	時間

スタッフからのアドバイス

次回の来店日 月 日()



できる限り具体的に問題点を記入していただくと、次の来店時の微調整での大きなヒントになります。

今後使用していくにあたってのアドバイスなどがあれば、記入してください。必要であれば、次の来店予約日の記入もお忘れなく！

〈効果のチェック〉 主観的な評価を確認しましょう！

各ステップを経験した後
に再度、現状の聞こえを
確認しましょう。
1～2ページで事前に確
認した時と、どの部分が
どのように変わったかも
見てみましょう。

補聴器を使ってみて

補聴器を使ってみて、いかがでしたでしょうか。
使い始める前と比較してみましょう。

ご家族や身近な方と確認しながら、記入しましょう。

質 問	その通りだ ← どちらでもない → そう感じない
記入例	
小さな声やささやき声が聞き取りにくい	-----
会話を聞き漏らす/ 聞き返す	-----
テレビの音量が大きいといわれる	-----
電話の声が聞こえにくい	-----
離れたところから話している 内容が分からない(会議など)	-----

補聴器を使ってみて

質 問	その通りだ ← どちらでもない → そう感じない
車の接近してきたことが分からない	-----
大勢の中での会話が聞こえにくい	-----

1か月ご使用になられた感想やご要望などご自由にお書きください。

ここはご使用者様に自由にご記入していただく欄です。

もし最初に設定した“目標”から、別の“目標”を目指したくなった場合もここに記入してもらいましょう！

**Together,
we change lives**